

白浜

白浜は、大須賀から海岸沿いに少し行ったところにあります。白浜から北の葦毛崎展望台の方角には、何にも遮られない種差海岸の全景が望めます。

白浜は環境省の「快水浴場百選」にも選ばれています。大須賀とは異なり、白浜では安全に海水浴を楽しめ、シャワー、トイレ、売店も設置されています。これらの設備は、白浜が最も賑わう例年 7 月中旬から 8 月下旬までの海水浴シーズン中に利用できます。親しみやすいくつろいだ雰囲気の中、白浜は、地元住民との交流にぴったりの場所です。

白浜とは文字通り「白い浜」を意味します。砂の色が白っぽいのは、この地域の他の海岸に比べて鉄の含有率が低いからです。八戸をその一部とする南部地方は鉄が豊富だったことから、「南部鉄器」と呼ばれるこの地域独自の鉄製品がつくられるようになりました。表面にデコボコの模様がつけられているのが特徴の南部鉄器は、錆びにくく保温性に優れています。

海岸沿いに田村崎に向かって南に歩き続けると、2011 年 3 月 11 日の東日本大震災で発生した津波を乗り越えた小さな船が展示されています。